

セミナー情報

	株式会社船井総合研究所 IPO支援室 菊池 説希也 大学卒業後、株式会社船井総合研究所に入社。入社後は、Webマーケティングを用いた集客最大化・集客業務の効率化の業務に携わる。2020年8月よりIPO支援部署に参画。前部署で培ったWebマーケティングの知見を活かしたIPO支援の認知拡大を行っており、クライアントのIPO準備の支援を行っている。
	株式会社船井総合研究所 IPO支援室 シニアコンサルタント 泉 隆志 大手美容関連会社にてIPO（株式公開）準備に従事。その後、複合メーカー、サービス業FC本部、中堅商社等のCFOや上場準備責任者として、IPO業務全般（バックオフィス構築、証券会社対応、監査法人対応、証券取引所審査対応等）に従事し、数社のIPOを実現（ジャスダック・東証マザーズ）。2020年5月より株式会社船井総合研究所に入社し、シニアコンサルタントとして従事。
	株式会社船井総合研究所 IPO支援室 マネージング・ディレクター 宮井 秀卓 株式会社モバイルファクトリーにて経営企画室長としてIPO準備を担当した後、取締役（事業責任者）として、2015年3月に東証マザーズ上場、2017年6月に東証一部上場を経験（IPOにあたっての証券審査、取引所審査共に対応）。2018年4月より株式会社船井総合研究所に入社し、IPO支援業務を立ち上げる。2022年1月マネージング・ディレクター就任。
	株式会社船井総合研究所 IPO支援室 作田 隆太郎 大学卒業後、株式会社船井総合研究所に入社。入社後は、IPO支援業務に従事。2021年12月よりJ-Adviser業務の事務局として従事。 認定IPOプロフェッショナル（SIP） 認定上級IPOプロフェッショナル（AIP） IPO・内部統制実務士（IPO-CIS）

※講座内容はすべて同じです。ご都合のよい日時をおひとつお選びください。

日時 会場	オンライン開催	2023年 10月19日(木) 10:30~12:00 (ログイン開始 10:00~)	【お申込み期限】 10月15日(日)
	オンライン開催	2023年 10月26日(木) 10:30~12:00 (ログイン開始 10:00~)	【お申込み期限】 10月22日(日)

受講料	一般価格 税抜 10,000円(税込 11,000円) / 一名様 会員価格 税抜 8,000円(税込 8,800円) / 一名様 会員価格は、各種経営研究会・経営フォーラム、および社長onlineプレミアムプラン(旧:FUNAIメンバーズPlus)へご入会中のお客様のお申込みに適用となります。本講座はオンライン受講となっております。諸事情により受講いただけない場合がございます。ご了承ください。セミナーご参加方法の詳細は「船井総研 Web 参加」で検索。
-----	---

第一講座	「30分でわかるはじめてのIPO」 IPOにかかる期間、IPOまでの流れなどの基本的な内容を説明いたします。
第二講座	「IPO準備で内部監査をアウトソースする3つのメリットとは？」 IPOにおいて必ず運用しなければならない内部監査。アウトソースすることによって得られるメリットと、そのポイント等を徹底解説いたします。
第三講座	「まとめ講座」 今回のセミナーの総括を行います。
第四講座	「事後ガイダンス」 セミナー参加特典のご説明や経営相談のご案内をいたします。

お申込み方法

右記のQRコードを読み取りいただき当社ホームページのお申込みフォームよりお申込みください。
セミナー情報を当社ホームページからもご覧いただけます！
<https://www.funaisoken.co.jp/seminar/099163>

※お申込みに関するよくあるご質問は「船井総研 FAQ」
[TEL]0120-964-000(平日9:30~17:30)
※お電話・メールでのセミナーお申込みは承っておりません。また、お問い合わせの際は「お問い合わせNo.とセミナータイトル」をお伝えください。



IPOにおいて必ず運用しなければならない内部監査。
アウトソースによるメリットとポイントを徹底解説！

IPO準備で 内部監査をアウトソースする 3つのメリットとは？

本セミナーで学べる 3つのメリット

メリット01 採用・育成

社内登用や経験者の
採用などを悩まなくてよい

メリット02 品質の担保

専門家が実施することで
内部監査特有の
専門性品質を担保できる

メリット03 コスト

専門性の高い機能を内製化することは
結果的にタイムロスやコスト高にも。
社内のリソースを本業に回すことができる

このような方におすすめ



2023年 10月19日(木) 10:30~12:00 オンライン開催
(ログイン開始 10:00~)

2023年 10月26日(木) 10:30~12:00 オンライン開催
(ログイン開始 10:00~)

主 催	IPO準備で内部監査をアウトソースする3つのメリットとは？		お問い合わせNo. S099163		
		明日のグレートカンパニーを創る	船井総研セミナー事務局	E-mail: seminar271@funaisoken.co.jp	
		Funai Soken	※お問い合わせの際は「セミナータイトル・お問い合わせNo.・お客様氏名」を明記の上、ご連絡ください。		
	株式会社船井総合研究所 〒541-0041 大阪市中央区北浜4-4-10 船井総研大阪本社ビル				

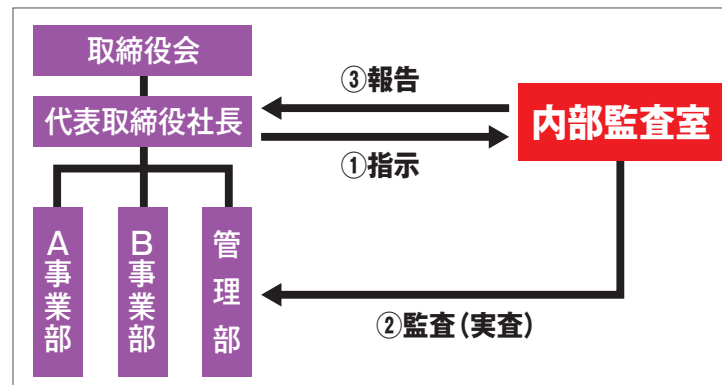
当社ホームページからお申込みいただけます。(船井総研ホームページ[www.funaisoken.co.jp]右上検索窓に「お問い合わせNo.」を入力ください。)→ 099163

上場準備において内部監査を実施する目的とは？

内部監査の目的

内部監査とは、各種規程やマニュアル等に基づいて、会社の業務が適切に運営されているか否かの調査・確認である。

内部監査の実施体制（一般例）

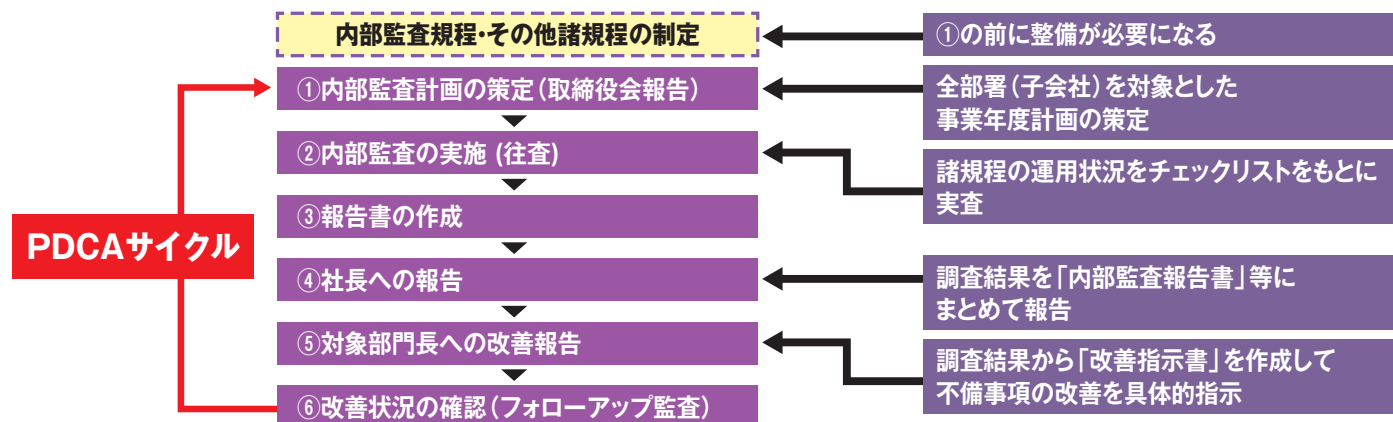


内部監査を実施するにあたり、
A 内部監査室設置(左図)
B 内部監査室非設置の2パターンがある。
Bの場合は、兼任担当者を社長が指名したうえで、クロス監査を行う。
なお、実際の内部監査の実務に関しては、社内の担当者だけで実施する場合と、業務効率や品質面を考慮して「外部の知見を活用(**アウトソース**)」するケースがある。

- ・直前期(n-1)に「内部監査」を運用しなければならない
- ・**直前々期(n-2)末までに**、内部監査の体制整備(準備)をするのが一般的

内部監査とはどのような業務をしなければならないのか？

内部監査の業務プロセス



内部監査において必要な帳票等

『内部監査規程(その他諸規程)』『内部監査計画書』『内部監査チェックリスト』『内部監査通知書』『内部監査報告書』『改善指示書』『改善指示回答書』他…

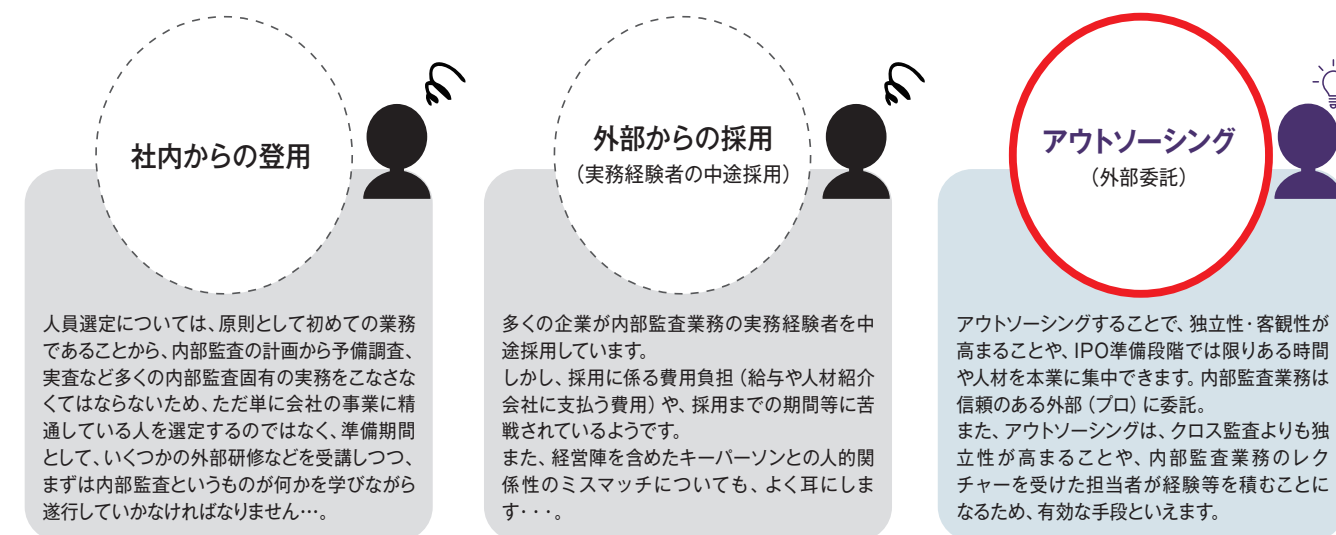
- ・内部監査にかかる業務や関連書類は、**非常に専門性が高い**。
- ・策定や結果等は**社長承認**や**取締役会報告**の手続きが必須。

内部監査業務をアウトソースの活用メリット

メリット01 採用・育成

社内育成や内部監査業務経験者の採用などを悩まなくてよい

アウトソーシングは、兼任担当者の配置(クロス監査)よりも独立性が高まる



メリット02 品質の担保

アウトソースすることで内部監査の品質を担保できる

監査対象部門のヒアリング、内部監査の計画書・手続書・報告書・業務改善通知書の作成、フォローアップ監査など、専門性の高い業務を軽減

内部監査の実効性を担保しながら、内部監査の業務負担を大幅に軽減(IPOの近道)

メリット03 コスト

負担のかかる、内部監査の業務プロセスを
アウトソーシングすることでIPO準備の負担軽減ができる

社内リソースをコア業務に集中

アウトソースすることで、実質コスト(人件費)において、大幅減

内部監査のアウトソースのメリットを知りたい方は是非セミナーへ!

お申込み方法

右記のQRコードを読み取りいただき、お申込みフォームよりお申込みください。

セミナー情報を当社ホームページからご覧いただけます!

<https://www.funaisoken.co.jp/seminar/099163>

セミナーのお申込みはこちら

